

仕 様 書

機器名	全身麻酔装置
機器構成	下記の機器一式 1 麻酔器 3式 2 アクセサリー類(配管類、余剰ガス排出装置) 3式 3 その他必要機器 複式 各種機器取付、移設を含む

要 求 条 件

I 機器構成内訳	品番	数量
1 麻酔器		
Primus IE	Primus IE	3 式
2 アクセサリー類		
耐圧ホース(Air)		3 式
耐圧ホース(O2)		3 式
耐圧ホース(N2O)		3 式
余剰ガス排出システム		3 式
気化器D-Vapor (デスフルラン用)		3 式
気化器Vapor2000 (セボフルレン用)		3 式
フィリングアダプタ (セボフルレン用)		3 式
		3 式
3 その他必要機器		
ガス測定器		2 式
モニター搭載用天板マウントセット		3 式
II 納入条件等		
1 機器仕様		
(1) 換気モードで器械換気(圧換気・量換気)、手動換気への切り替えが可能であること		
(2) 気化器(セボフルラン、デスフルラン)が2基同時搭載可能であること		
(3) 気化器が2基同時使用出来ない構造であること		
(4) 気化器が2基搭載可能であり、簡易的に切替可能であること		
(5) 麻酔器を含む全ての付属品がフィリップスモニタリングシステムと通信可能であり、横浜市立大学附属市民総合医療センター(以下、当院とする。)の部門システム、生体情報モニターと連携が可能であること		
(6) 麻酔器本体にフィリップスモニタリングシステムが取り付け対応可能であること		
(7) 低流量・極低流量麻酔時の適正流量を示すモニタリング機構を有すること		
(8) 気道内圧波形、フロー波形、麻酔薬濃度波形、CO2波形、酸素濃度波形より、任意の3波形を選択表示することが可能であること		
(9) 標準内蔵タイプであり、換気情報とあわせて1画面で表示することが可能であること		
(10) 酸素、亜酸化窒素、麻酔薬の吸気・呼気濃度を測定、表示可能であること		
(11) 測定した炭酸ガス濃度の値を、当院の部門システムに表示可能であること		

(12) 電源が遮断された状態でも30分以上稼働すること
(13) 中央配管が遮断された状態でも、麻酔器単独で稼働できること
(14) 麻酔器本体内部が汚染された場合でも、分解可能で滅菌可能であること
(15) 耐用期間は8年であり、期間内は部品供給の保障があること
2 アクセサリー仕様
(1) 余剰ガス排出装置は患者に陰圧のかからないオープンリザーバー方式であること
(2) 余剰ガス排出装置は吸引量が確認できるインジゲータを備えていること
(3) デスフルラン用気化器は、セルフテスト機能を有し、使用開始までの加熱時間は5分以内であること
(4) デスフルラン用気化器は、使用中の薬液追加注入が可能であること
(5) 麻酔薬濃度はセボフルランで0~8%、デスフルランで2~18%の範囲で設定可能であること
(6) 必要時に応じて、手動で気化器を取り外すことが可能であること
3 その他備品仕様
(1) ガス測定器はpH,pCO2,pO2,iMgが測定可能であること
(2) モニタ搭載用天板マウントセットは麻酔器上部に当院手術室保有のフィリップスモニタが搭載可能な天板、モニタ接続キットを用意すること
4 納品
(1) 当院の指定する場所に納品すること
(2) 当院の指定する場所から搬入可能であること。詳細は別途担当者と協議すること
(3) 機器の搬入、据え付け、調整を行うこと
(4) 設置時までには装置等の仕様変更があった場合は、最新の仕様で設置すること
(5) 配送費用一切は本体価格に含むこと
(6) 現有機器で不要となるものに関しては、必要に応じて撤去・搬出・廃棄を行うこと
(7) 設置及び、撤去作業によって、既存設備の機能を損なわないこと
(8) 納品は令和3年3月30日までにを行うこと
(9) 受入試験は、当院スタッフ立会いのもとに行い、試験内容等の詳細は別途協議すること
(10) 機器の瑕疵については、無償でその対応を行うこと。また、動作障害などが発生した場合は、 早急に原因を究明し問題解決を図ること
3 保守・メンテナンス
(1) 発生した故障の修理、および定期点検を実施できる体制が整っていること
(2) 通常の業務時間においては、ユーザーからの障害連絡後、速やかに対応できる体制が整っていること
(3) 納入後、15年以上の部品供給を保証すること
4 教育
(1) 操作マニュアルは、管理者及び操作者向けに全ての機器についてデジタルデータを含めて 日本語版で4部以上用意すること
(2) 担当者に対して教育訓練を実施する体制が整っていること
(3) 導入時研修における取扱説明や教育訓練は担当者と事前協議し、必要な人員を派遣し、 十分な技術を取得するまでの期間、無償で対応すること
5 その他
(1) 契約時には、仕様書の要求条件を満たすことを証明する書類を提出し、承認を得ること
(2) 震災対策として振動、転倒等を防ぐための対策を行うこと
(3) 入札直後の打ち合わせから検収までの期間に使用した資料、打ち合わせの内容は全て記録し、 病院側と相互に内容確認すること。議事録と資料はファイリングして複写を含め2部提出すること
(4) 検収後の継続案件についても議事録、課題管理表を作成し、随時提出すること
(5) 本調達及び関連する手術部業務に係るシステム構成図については、デジタルデータを含めて 印刷物を4部提出すること
(6) その他、本仕様書に明記されていない事項で問題が生じた時は、別途誠実に協議のうえ、決定すること